

平成29年度 松本やまびこ保育園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

～やっほー！やまびこ保育園 心も体もたくましく～

- ① そろえる心 ②がんばる心 ③やさしい心

2. 本年度の重点目標

- ① 集団で行う遊び、活動を通じて「けじめのある心」＝『そろえる心』を育てます。
 ② さまざまな遊び、体力づくりをすることで『がんばる心』を育てます。
 ③ 集団遊びを多く取り入れ、異年齢交流を通年通じ行うことにより、仲間を思いやる『やさしい心』を育てます。

継続活動・・・やまびこキッズマラソン部、おにぎり遠足（散歩）、異年齢交流会

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	B
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	B
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	B
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	B
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- ・やまびこ保育園で行っている、子ども主体の保育という考えは、小学校が今後目指す教育そのものである。子どもたちが遊びや生活の中で自ら考え、課題解決をしていく教育に大切さを感じる。保育園で子どもたちが好きな遊びを選び、遊び込めるような遊びの環境を考えてくれたことが良かった。
- ・地域の福祉施設との交流会は、子どもたちにとっても、施設に通うお年寄りにとっても互いにプラスになる取り組みだと言える。今後も続けて行って欲しい。
- ・マラソンはとても良い。朝、眠っていた体や脳がしっかり起きる時間になり、怪我が少なくなるのではないかと。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- ・職員の挨拶、声掛けがもっと元気に明るくできるのではないかと。保育士が積極的に子どもたち保護者に明るく元気な声掛けをすることで、子どもや保護者はもっと安心して園に通えるのではないかと。
- ・ホームページの更新にも力を入れ、園での様子についてこまめに知らせていくようにした。ホームページや園のお知らせなどで、園の取り組み子どもの活動の様子が分かるよう工夫していきたい。